

- 問1 近畿地方の地形的な特徴を、土地の高さを示す断面図から読み取る場面を想定します。三重県東部を南北に結ぶ断面や、和歌山県の紀伊山地を南北に貫く断面では、標高の高い険しい山地が連続する様子が見られます。これに対し、大阪周辺を東西に結ぶ断面において、中央部分に広がる平坦な地形の名称として最も適切なものはどれですか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
1. 大阪平野 2. 京都盆地 3. 志摩半島 4. 濃尾平野
- 問2 近畿地方の各府県を比較した統計において、東京都の数値を100とした場合の指数で表したとき、大阪府などの都市部で特に高い数値を示す指標があります。この指標は、地域の消費活動の活発さや商業の集積度を反映していますが、都市部でこの数値が大きくなる理由として最も適切な説明はどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
1. 大規模な港湾施設が整備されており、海外との原材料の輸出入が多いため 2. 大規模な工場が集積しており、製品の製造と出荷が盛んに行われているため 3. 人口が集中しており、住民や周辺地域からの来訪者による購買力が大きいため 4. 広大な平野を利用した近郊農業が発達し、農産物の販売が盛んであるため
- 問3 近畿地方では、大阪や京都、神戸といった大消費地が近いことを活かして、野菜や畜産などが盛んに行われています。このように、大都市の周辺で行われる、鮮度の高い農産物を供給するための農業形態を何と呼びますか。 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. 促成栽培 2. 都市近郊農業 3. 企業的農業 4. 抑制栽培
- 問4 近畿地方の人口分布や高齢化の状況について述べた次の文のうち、滋賀県の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
1. 近隣の府県と比較して65歳以上の人口が占める割合が最も低く、大津市に県庁が置かれている。 2. 紀伊半島に位置する和歌山県と同様に、農村部の過疎化によって高齢者の割合が非常に高い。 3. 大阪府や京都府への通勤圏として発展しているが、県庁所在地の奈良市を中心に高齢化が急速に進んでいる。 4. 県庁所在地を大津市としており、近畿地方で唯一、高齢者の割合が30%を超えている。
- 問5 滋賀県の2015年から2045年にかけての年齢3区分別人口の推移について、将来推計から読み取れる傾向として適切なものはどれですか。 (2022年 滋賀県公立入試 類似)
1. 生産年齢人口と年少人口がともに減少し、老年人口のみが増加する。 2. 総人口の減少に伴い、年少・生産年齢・老年すべての区分が減少する。 3. 年少人口と老年人口がどちらも増加することで、総人口の減少が相殺される。 4. 老年人口の増加よりも年少人口の減少が緩やかなため、少子化が改善に向かう。
- 問6 近畿地方の各府県の産業統計において、製造業の出荷額が非常に高く、農業面では米よりも「畜産」や「野菜」の産出額が大きな割合を占めているという特徴を持つ府県はどこですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 和歌山県 2. 兵庫県 3. 滋賀県 4. 奈良県
- 問7 2014年時点の統計において、建造物の国宝および重要文化財の指定数が全国で第4位であり、近畿地方の中で7位の人口と12位の面積を併せ持つ県はどこですか。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. 大阪府 2. 奈良県 3. 兵庫県 4. 京都府
- 問8 千里ニュータウンの世帯数と一世帯あたりの平均人員の変化について、2010年から2020年にかけての統計では「世帯数は増加に転じているが、平均人員は一貫して減少している」という傾向が見られます。このデータから読み取れる、現在のニュータウン居住者の特徴として正しいものを選んでください。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. かつてのような三世帯同居などの大家族世帯が再び増加したことで、住宅一戸あたりの密度が極めて高くなっている。 2. 世帯数が増加しているため、一世帯あたりの人員も比例して増加しており、地域全体で子供の数が急増している。 3. 再開発によるマンション建設などで住居の総数は増えているが、単身世帯や核家族などの小規模な世帯が増加している。 4. 世帯数が増加しているのは、高齢者が一人で住むための戸建て住宅が、かつてない規模で新築され続けているためである。
- 問9 日本の地方区分において、近畿地方に属する三重県と、中部地方に属する愛知県の地理的な関係について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 三重県と愛知県の間には静岡県が位置しており、両県は境界を接していない。 2. 三重県と愛知県は、伊勢湾を挟むとともに、陸上でも境界を接している。 3. 三重県と愛知県は、ともに近畿地方に属しており、古くから同じ行政区画であった。 4. 三重県と愛知県の境界には飛騨山脈が位置し、陸路での移動は困難である。
- 問10 三重県津市などの気候データにおいて、1月の平均気温が5度前後、8月の平均気温が28度前後と温暖で、年間降水量が2000mmを超える地域が見られます。特に6月と9月の降水量が300mmを超えて大きな山を作るこの気候区分として、最も適切な名称を答えなさい。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. 太平洋側の気候 2. 瀬戸内の気候 3. 日本海側の気候 4. 中央高地の気候
- 問11 大阪府や兵庫県を中心とする阪神工業地帯の産業構成について述べた文として、背景や実態をふまえて最も適切なものはどれですか。 (2020年 岡山県公立入試 類似)
1. 自動車産業の集積が著しく、製品出荷額の過半数を機械工業が占めている。 2. 重化学工業の割合が高いために、周辺の広大な消費市場を背景に食料品工業も発展している。 3. 大規模な石油化学コンビナートが集中しており、化学工業のみに特化した構造となっている。 4. かつては繊維工業が中心であったが、現在は北九州工業地帯と同様に鉄鋼業の出荷額が最も多い。
- 問12 兵庫県の南北による気候の差異について述べたものとして、誤っているものはどれですか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)
1. 中央部の中国山地を境にして、北側と南側では冬の降水量や天候に明確な違いがある。 2. 南部の瀬戸内海側では、北部に比べて年間を通じて日照時間が長く、温暖な気候である。 3. 北部の山間部では、冬に北西の季節風の影響を強く受け、積雪が見られることが多い。 4. 北部の日本海側では、冬の降水量が多いため、南部に比べて年間の降水量が非常に少ない。